



2026年3月25日

各 位

会社名：大日精化工業株式会社

代表者名：代表取締役社長 高橋 弘二

(コード番号 4116 東証プライム)

問合せ先：専務執行役員 最高財務責任者 駒田 達彦

TEL 03-3662-1638

連結子会社におけるランサムウェア被害の発生に関するお知らせ（第3報・最終）

2025年12月17日、及び2026年1月7日に公表いたしましたとおり、当社のベトナム現地法人である「DAINICHI COLOR VIETNAM CO., LTD.」（以下、「当該子会社」といいます。）におけるランサムウェア被害に関し、外部専門家の協力のもと影響範囲等の調査を実施してまいりましたので、その結果を下記のとおりお知らせいたします。

お客様やお取引先様並びに関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げますとともに、本件への対応について多大なるご支援を賜りましたことを、深く感謝申し上げます。

記

1. 経緯

2025年12月15日、当該子会社のデータサーバー及びパソコン内のファイルが暗号化され、読み取れない状態となっていることを確認いたしました。直ちに関連するサーバー及びパソコンをネットワークから切り離すなどの緊急措置を講じ、その上で、外部専門家の協力のもと影響範囲等の調査を継続してまいりました。

2. 影響を受けた情報の範囲

調査において、暗号化された電子データには、お客様情報を含む以下の情報が含まれていることが判明いたしました。

<影響を受けた情報>

- ① 財務及び税務データ
- ② 行政機関へ提出した各種報告書類及び契約関連文書
- ③ 輸出入・通関に関する各種書類

なお、調査の結果、情報漏洩を直接的に裏付ける痕跡はないことが確認されました。しかしながら、情報漏洩を完全に否定することが難しいことから、対象となる可能性のあるお客様には順次ご案内を差し上げました。

3. 今後の対策

この度の侵入経路となったネットワーク上の脆弱性への対策は完了しておりますが、より高度な情報セキュリティレベルを実現するため、外部専門家のアドバイス等に基づき、情報セキュリティ体制の再構築や高セキュリティ機能の導入等の継続的な強化対策に取り組むとともに、継続的な研修、トレーニング等による全社員のセキュリティ意識の向上に努めてまいります。

4. 業務及び業績への影響

当該子会社における製造・出荷等の主要業務への影響はなく、通常通り稼働を継続しております。
本件による当社グループの業績に与える影響は軽微であります。

以 上